

## 2026年1月のガス料金は

$$\boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \boxed{\text{従量料金単価}} + \boxed{\text{調整単価}} \text{ になります。}$$

標準料金

調整単価  
**+38 円/m<sup>3</sup>**  
原料費調整にかかわる料金

なお、今月の調整単価は前月に対して

$$\boxed{\text{+11 円/m<sup>3</sup>}} \text{ となります。}$$

規定値	①プロパンCP ドル/トン	②為替レート	③原料価格 (①×②) 円/トン	⑤環境税 円/トン
2026年1月	525	156.95	82,399	780

### 【1月分の調整額の出し方】

$$\begin{aligned} & \text{③原料価格 (円/トン)} - \text{④基準原料価格 (2009/10～2012/3の原料価格の平均値) (64,628円/トン)} + \text{⑤環境税 (780円/トン)} \\ & \quad \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \text{調整単価 (1m<sup>3</sup>あたりの調整額) (円/m<sup>3</sup> 税抜)} \end{aligned}$$

トンとkgに直します。

kgからm<sup>3</sup>に換算するための産気率 (愛知県用)

$$\begin{aligned} & \text{③原料価格 (82,399円/トン)} - \text{④基準原料価格 (64,628円/トン)} + \text{⑤環境税 (780円/トン)} \\ & \quad \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \text{調整単価 (+38 円/m<sup>3</sup>)} \end{aligned}$$

(小数点以下切り捨て)

### 【ガス料金の計算式】

$$\boxed{\text{ガス料金ご請求額}} = \boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \boxed{\text{従量料金単価}} + \boxed{\text{調整単価}}$$

従来の標準料金

調整単価  
原料費調整にかかわる料金